

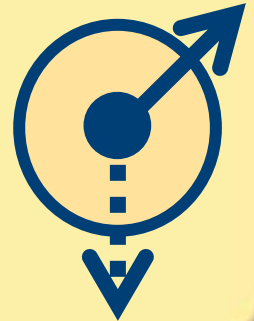
SDGsが本来目指す「貧困・格差のない 持続可能な社会」に向けて

SDGsへの企業の関心や活動の活発化は
高く評価されるべき。その上で...

- SDGs達成は「貧困・格差のない持続可能な社会」の実現のため。企業社会全体の「変革」が必要。
- このままいけば「社会・環境・経済全体の危機」。＜社会的責任＞を制度化する仕組みと運動が必要。
- 変革には「プッシュ」、「プル」、「批判」の3つが必要。

今こそ必要な「SDGs360
度レビュー」

企業の取り組み
をSDGs全体に
照らして評価す
る必要あり



＜SDGs360度評価 4つの基本的な原則＞

- その取り組みは、貧困・格差や失業を拡大しないか？（または、拡大を防ぐ有効な措置を伴っているか？）
- その取り組みは、再生不能資源やエネルギーの消費を拡大しないか？（または、拡大を防ぐ有効な措置を伴っているか？）
- その取り組みは、特定のジェンダー、地域、コミュニティ等の人びとへの暴力、差別・抑圧を拡大しないか？
- その取り組みは、責任ある透明な形で情報を公開し、民主的なコントロールの下に置かれているか？

「それはSDGsではない」と指摘することも、SDGs実現のためのパートナーシップ

民間セクターとSDGs推進 何が必要か？

